

絆 ～地域とともに持続的発展を～

〈にっしん〉は強い絆で地域と共に歩んでいきたいと願っています。

1

〈にっしん〉は、預金・貸出金の両面にわたる営業活動を通じて、地域の皆様に喜んでもらえることをひたすら目指しています。

■ 預 金

永らく続く超低金利により、預金金利もほとんど利息のつかない低い水準が続いております。預金をお預けいただいているお客様には大変申し訳なく残念な気持ちであります。

ただ、超低金利のなかでも〈にっしん〉は、定番のスーパー定期「タコちゃん」の金利をぎりぎりのところまで高く設定させていただいていることから、お客様には大変ご好評をいただいており、期間限定の商品ですが、繰り返し販売させていただいております。

また、「タコちゃん」は、〈にっしん〉独自の機能として、突然の出費に備えて必要な金額だけ払い出せる機能（一部解約機能）がついていますので、今後ともお客様には上手に利用していただきたいと考えております。

平成25年4月より退職金をお受け取りの方を対象にした退職金定期預金“超ゆうゆう”的発売を開始しました。大切な退職金を〈にっしん〉で有利に運用していただきたく考えております。

〈にっしん〉は、地域金融機関として「地域に密着し、お役に立つ、信用される信用金庫」を目指しています。

その一環として、定期預金残高の何パーセントかを地域に寄付する「地域おうえん定期預金」の取り扱いを行いました。今後も様々な機会に「地域をおうえんする」定期預金の企画を行って参りたく考えております。

今後とも、〈にっしん〉は地元の多くのお客様に喜んでいただけるよう工夫を凝らした預金業務を行ってまいります。

■ 貸出金

デフレ長期化、円高傾向が続いておりましたが、年末以降、円高は緩やかに回復傾向に向い、デフレ脱却の期待から一部明るい兆しは見られるなど、経済社会の変化が急速に進んでいる。一方、地域経済に改善の兆しは見られていない環境下で、事業経営者の方は、借入について慎重にならざるを得ないのが現状であると思われます。そのような中、〈にっしん〉は地域の経営者の方と、経営改善計画、投資計画、資金繰り等、事業の回復、拡大に向け共に考え、企業の発展並びに地域の

発展のお役に立ちたいと考えています。

個人のお客様には、突然資金が必要な場合にご利用いただける〈にっしん〉カードローン、お子様の教育資金にご利用いただける教育ローンなど、各種ローンをご用意しています。また、お客様にとって大きな借入となる住宅ローンについても、専門スタッフが、申し込み時から誠実に対応させていただいております。

〈にっしん〉は地域のお客様の豊かなライフサイクルを応援しています。

2

最も広い意味においてコンプライアンス態勢を確立するよう常に努めています。

(1) 〈にっしん〉は、お客様からのご意見、ご批判をはじめに受け止め、個々の問題を十分検証することにより、〈にっしん〉全体のサービス改善につなげていきたいと考え、これを毎月開くコンプライアンス委員会の最大の目的としています。

(2) 〈にっしん〉は、反社会的勢力に対して全力をあげて対応することを宣言します。

この問題については瞬時に理事長まで情報が上ることとなっており、専門の弁護士の助言を得つつ、金庫が一丸となって、毅然として対応する態勢をとっています。

暴力団排除条項は、平成22年7月に融資約定書等及び貸金庫規定に、平成23年4月に流動性預金規定に、平成24年1月に定期性預金規定に導入し、反社会的勢力との関係を遮断しています。

関連して、マネー・ローンダーリング防止は重大なテーマであります。〈にっしん〉は、現金による大口

の預金払戻し要求をお断りする旨を広く明らかにしております。

(3) キャッシュカードの情報を不正取得するスキミングや偽造・盗難キャッシュカードの不正利用、振込め詐欺などの犯罪による被害があとを絶ちません。

〈にっしん〉はお客様が犯罪に巻き込まれるのを防ぐために、推測されやすい暗証番号一掃キャンペーンなどを実行しています。この結果、〈にっしん〉では危険なカードの比率が大幅に減少しました。

また、店頭やATM画面などにより、キャッシングカードによる引き出限額の引き下げをお勧めしております。

こうした過程で、お客様にご不便をおかけすることもあり、厳しい叱咤をいたしたりもしますが、どうか意のあるところをお汲み取りいただきたいと切に願っております。

3 金融機関の業務は社会インフラの一部です。

(1) 地震等自然災害、火災、システムトラブル、インフルエンザの流行等各種のリスクに備えるために「危機管理ポリシー」を制定しています。これは危機に対応するために、金庫内で定めている諸規定や通達等を横断的にまとめたものです。

このポリシーは、リスクカテゴリー別に①普段(平常時)の備え、②初期(災害発生直後)の対応、③事業継続計画(BCP)の3つの段階に分けています。また、「システムリスク管理規程」では重要な事故が発生した場合について、「緊急時対応計画(コンティンジェンシープラン)」ではホストコンピューターが不測の障害により機能しないことが判明した場合について、「内国為替障害発生時



システム部内電算室

の初期対応マニュアル」では為替の障害が発生した場合について、「事業者向けインターネットバンキング障害時の対応マニュアル」ではインターネットバンキングにおいて障害が発生した場合について、それぞれ対応方針を定めています。

(注)不正にポップアップ画面を表示し、インターネットから情報を盗み取ろうとする金融犯罪にご注意ください。

(2) コンピューターシステムが不測のトラブルにより業務ができなくなるという事態を招いては、お客様の決済業務に多大な支障をきたす事になります。

このため、<にっしん>は自らのコンピューターシステムを安定的に稼働させる責任があります。

金融業界における決済業務システムは、平成24年9月に業界インターネットバンキングシステムの統合、平成24年10月に对外系ネットワーク(信金REシステム)の更改、平成25年2月にしんきん電子記録債権システム(でんさいネット)の稼動など様々なシステムについて、変更や機能追加が実施されました。それらについてのシステム対応を、的確に実施してまいりました。

また、平成25年1月には停電を想定し、自家発電機により重要な機器類が稼働することを確認しました。さらに、災害・事故等によるリスクに対しても業務・運用体制の見直しを行っています。

4 環境問題に取り組んでいきます。

<にっしん>は地球温暖化ガス削減を中心とした環境問題に取組むにあたって、まず金庫としてやらねばならないことを着実に実行していきたいと考えております。

平成24年度に続き、平成25年度も電力使用量のほかにコピー用紙、ガソリンにつきましても目標を定め削減に取組んでおり、その一環として空調設備に関しては本店、日新ビルのほか新店舗にも電気式のみに頼らずガス空調を採用し、各営業店においても古いタイプのエアコンを順次省エネタイプのエアコンに更新して節電と

お客様の快適を両立させるよう努力しています。

また、ガソリンにおいても使用量の削減には取組んでいますが地元密着の営業活動を強化していることから難しいため、都市部においては電動式自転車の積極活用で対応しています。

この夏も昨年に引き続き節電が重要課題となっています。営業店内の室温を高めに設定しているため、ご来店のお客様にはご迷惑をおかけしますが、どうかご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

5 西宮今津支店新店舗開設。

藤原台支店開設後、<にっしん>として14年ぶりに西宮今津支店を新設開店。今まで、お取引のあったお客様の利便性を考え、取引基盤のなかった西宮地区への参入を行ないました。



6 老朽店舗の建替に努めています。

平成24年度につきましては宇治川支店の新築建替を行いました。

お客様が不快感をもたれる老朽化した店舗があり、今後も引き続き計画的に新築建替を急いでまいります。